

『釜ヶ崎暴動』一覧比較整理表

「大阪貧民史の研究 I」釋智徳 華頂短期大学研究紀要第17号(1973年4月)				あいりん地区の実態－昭和56年の防犯活動概況中心として 大阪府警察本部／西成警察署 1982年3月			行跡－財団法人西成労働福祉センター －30周年記念誌－発行:1992(平成4)年10月1日
回数	年	月日	釜ヶ崎集団暴力事件概要	年	月日	集団不法事案の発生状況	年表－地域の項から抜き出し
第1次	1961	8月1日	日雇労働者「柳田豊造」(62才)の交通事故処理でトラブル。 8月4日20時10分 阪堺線今池駅へ投石800名。5日平穩	1961	8月1日	交通事故の遺体処理をめぐって	1961年8月1日第1次釜ヶ崎事件3日間続く
第2次	1963	5月12日	長雨と日曜日で「アブレ労働者」800名投石、暴行。当日のみ	1963	5月17日	長雨による求人減によって	1963年5月17日第2次釜ヶ崎暴動
第3次	1963	5月17日	夜勤求人トラブルで500名。パトカー三台出動。18日平穩	1963	12月31日	年末の求人減によって	1963年12月31日第3次釜ヶ崎暴動
第4次	1966	3月15日	坂本酒店々員と労働者トラブルで800名。当日のみ	1966	3月15日	酒屋店員と労働者の紛争から	1966年3月15日第4次釜ヶ崎暴動
第5次	1966	5月28日	ニコニコ基会所火事。消防車おそいと1,000名。大よし食堂、第一パチンコ店投石、警察官「ピストルを強奪され一ヶ月の重傷」。 29日0時、大パチンコ店投石、放火。31日深夜平穩	1966	5月28日	消防車の火災現場への到着をめぐって	1966年5月28日第5次釜ヶ崎暴動
第6次	1966	6月21日	パチンコ店「第一ホール」で玉の出が悪いと騒ぐ。当日のみ	1966	6月21日	ぱちんこ店員と労働者の紛争から	1966年6月21日第6次釜ヶ崎暴動
第7次	1966	7月11日	雨の降りしきる中で求人者とトラブル。1,000名。当日のみ	1966	8月26日	果物店店主と労働者の紛争から	1966年8月26日第7次釜ヶ崎暴動
第8次	1966	8月20日	早朝求人トラブルで八〇〇名投石。夜も五〇〇名で投石騒ぎ、その後 平穩。	1967	6月2日	食堂店員と労働者の紛争から	1967年6月2日第8次釜ヶ崎暴動
第9次	1966	8月26日	腐ったスイカの件で800名投石。当日のみ	1970	12月30日	年末の求人減によって	1970年12月30日第9次釜ヶ崎暴動
第10次	1966	9月26日	四日続きの長雨で「仕事よこせ」と2,000名。当日のみ	1971	5月25日	求人連絡員と労働者の紛争から	1971年5月23日第10次釜ヶ崎暴動
第11次	1966	10月16日	通行中の車輛に投石、300名。当日のみ	1971	6月13日	簡宿管理人と飲酒労働者の紛争から	1971年6月13日第11次釜ヶ崎暴動
第12次	1967	6月2日	丸福食堂で七〇円の酒代でトラブル、800名。6日平穩	1971	9月11日	果物店店員と飲酒労働者の紛争から	1971年9月11日第12次釜ヶ崎暴動
第13次	1971	5月25日	夜勤求人トラブルで500名、求人車輛へ投石。26名の労働者、環状線・地下鉄無賃乗車で求人会社へ。30日平穩	1972	5月1日	釜ヶ崎メーデーで労働者が検挙されたことに対し、極左暴力集団が抗議したことから	1972年5月1日第13次釜ヶ崎暴動
第14次	1971	6月13日	「日の本旅館」管理人と労働者トラブル。800名。17日夜平穩	1972	5月28日	求人業者(鈴木組)と極左暴力集団(野鳥の会)との抗争から	1972年5月28日第14次釜ヶ崎暴動
第15次	1971	9月11日	夜勤手配のミスで、135名がアブレ賃受け取る。アブレ賃に外れた労働者、釜ヶ崎銀座で八つ当たり。果物店員と労働者口論1,000名。12日夜平穩	1972	6月28日	第14次事件の一斉検挙に対する釜共闘の抗議から	1972年6月28日第15次釜ヶ崎暴動
第16次	1972	5月1日	釜ヶ崎第三回メーデー。釜ヶ崎メーデーで三名逮捕。当日のみ	1972	8月15日	釜ヶ崎夏祭り中、公妨の少年を検挙したことに対し、釜共闘が抗議したことから	1972年8月15日第16次釜ヶ崎暴動
第17次	1972	5月28日	早朝、三度目の襲撃に失敗した「暴力団淡熊会系天海会の鈴木建設興業」の組員、就労現場で新左翼系労働者と木刀で乱闘。労働者は同興業の求人車輛に放火、全焼。組長を袋たたき。2,000名。29日夜平穩	1972	9月11日	ぱちんこ店(富士会館)が機械故障により閉店したことから	1972年9月11日第17次釜ヶ崎暴動
第18次	1972	6月28日	早朝、西成署「釜共闘本拠外九ヶ所を捜索」六名逮捕。西成署へ「野鳥の会」等60名抗議デモ。一般労働者が同調、1,000名。7月4日平穩	1972	10月3日	大阪社会医療センターの職員の患者取扱いをめぐって釜共闘が抗議したことから	1972年10月3日第18次釜ヶ崎暴動
第19次	1972	8月13日	早朝、西成署「釜共闘本拠外九ヶ所を捜索」六名逮捕。西成署へ「野鳥の会」等60名抗議デモ。一般労働者が同調、1,000名。7月4日平穩	1972	10月10日	釜共闘が求人者をつるしあげたことに対し、求人者が角材などで反撃したことから	1972年10月10日第19次釜ヶ崎暴動
第20次	1972	10月10日	早朝就労現場で、アシバラ原因で800名騒ぐ。東区の竹中工務店へ投石。釜ヶ崎の手配師組織「協力会」が木刀で労働者と乱闘。11日夜平穩	1973	4月30日	釜共闘が「釜ヶ崎メーデー当日暴動を起こそう」と煽動したことから	1973年4月30日第20次釜ヶ崎暴動
第21次				1973	6月14日	釜共闘が「建設現場で泥水を飲まされた」と壁新聞であおりたたてたことから	1973年6月14日第21次釜ヶ崎暴動
第22次						右二つは、医療センター50年史の年表から一部借用	1990年2月 第22次釜ヶ崎暴動(17年ぶり)
第23次			『ウィキペディア(Wikipedia)』に、「第24次西成暴動(だい24じにしなりぼうどう)とは、2008年(平成20年)6月に大阪府大阪市西成区のあいりん地区(通称釜ヶ崎)で発生した、日雇い労働者による暴動事件。」とある。(2024年9月25日再録)			社会福祉法人 大阪社会医療センター 50年の歩み(2021年9月刊)	1992年10月第23次釜ヶ崎暴動(市請更相が舞台となる)